



「てさぐる」展プレトーク  
「藝術ってなんだすべ？」

出演

高嶺格 (現代美術家・演出家/秋田公立美術大学准教授)

光島貴之 (美術家・鍼灸師)

石倉敏明: 聞き手 (人類学者/秋田公立美術大学講師)

10.17 [金] 18:30 - (18:00 開場)

レストラン プラッツ 2階

(秋田市大町1-2-40 あくらフォー・スクエア内)

参加費: 500円(ワンドリンク付)/定員: 30名(要予約)

お電話でご予約ください。定員に達し次第、締切らせていただきます。

お申し込み・お問い合わせ先: 秋田公立美術大学 社会貢献センター

018-888-8478 (8:30 - 17:00/平日のみ)

美術家・西村陽平の指導によって、視覚に頼らずに制作された盲学校生徒たちの粘土作品群。メディアやジャンルを越えて、身体表現の新しい次元を開拓する現代美術家・高嶺格。

来る11月23日(日)より、両者のコラボレーションによる展覧会「てさぐる」が、秋田県立美術館県民ギャラリーにていよいよ始まります。この展覧会ではいったい何が行われるのか? 秋田公立美術大学初の企画・主催となる展覧会を記念して、日常生活世界の輪郭を触覚によって表現する美術家・光島貴之を迎え、秋田の人々に「藝術とはなにか?」を敢えて真っ正面から問うプレトークイベントを行います。題して「藝術ってなんだすべ?」ぜひご参加下さい!

「てさぐる」展 開催概要

2014.11.23 [日] - 12.7 [日] (休館なし)

会場: 秋田県立美術館 県民ギャラリー

主催: 秋田公立美術大学・秋田県教育委員会